学校番号	2002

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新編　論理国語　（東京書籍）						
副教材等	意味から学び　意味の力を考える　漢字と語彙　ビッグマスター2700（尚文出版） ビジュアルカラー国語便覧改訂版(大修館書店) 名作を味わう　定番小説選(数研出版) LT 現代文１(浜島書店)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・３年生でも引き続き、論理的文章の読解を中心に学習します。
・定期的に漢字の小テストを行います。漢字ドリルを繰り返し解いて勉強しましょう。
・パフォーマンス課題やグループワーク等も行います。積極的に参加しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】
論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を理解し、適切に使っている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	時代をひらく ［教材］ 最初のペンギン	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：「読むこと」において、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：積極的にタイトルに象徴される筆者の考えを読み取り、今までの学習を生かして自分の経験を振り返り、これからの生き方について考えようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	時代をひらく ［教材］ 豊かさと生物多様性	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：粘り強く叙述に基づいて筆者の主張を的確に捉え、生物多様性の重要性と課題について、学習課題に沿ってまとめ、理解を深めようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	新しい視点から ［教材］ カフェの開店準備	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 c：粘り強く具体例を通して筆者の思考をたどることでその考えを理解し、学習課題に沿って自分の経験を振り返って日常生活の在り方についてまとめ、話し合おうとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
二学期	科学と人間 ［教材］ 鏡としてのアンドロイド	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：アンドロイド研究における「人間」に対する筆者の考えを捉えようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	豊かな認識 ［教材］ 科学的「発見」とは	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：筆者の意見を踏まえて具体的な事例を積極的に考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察

	図表の読み取り方 ［教材］ 資料を活用して論述しよう	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]：「書くこと」において、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c：テーマに沿った資料を収集・整理して論題を設定し、自分の意見を明確にして論述しようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	知のゆくえ ［教材］ もう一つの知性	a：新たな考えの構築に資する読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：筆者の述べる本来の「知性」の在り方を理解し、今までの学習を生かして自分たちが現代社会を生きるうえで筆者の提案をどのように結び付けることができるか、話し合おうとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
三学期	知のゆくえ ［教材］ 知識における作者性と構造性	a：語句の意味や使い方を理解し、適切に使用できる。 b[書]：「書くこと」において、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要約をまとめることができる。 c：情報と知識について理解を深め、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	明日をみつめて ［教材］ 未来のありか	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：学習課題に沿って「未来」についての筆者の主張を踏まえたうえで、自分の考える「未来」について話し合い、自分自身の生き方についても考えを深めようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート 行動観察

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　25　）時間

・読むこと　…　（　45　）時間